



2026.4 No.216

いちばんぼし

日付	2026年4、5月 プラネタリウム投映・イベント
4月5日(日)	投映日 (11:00~)
11日(土)	投映日 (11:00~)
19日(日)	投映日 (11:00~)
25日(土)	投映日 (11:00~) いちばんぼし会員による特別投映日 鴻巣駅前天体観望会 (18:30~20:30)
5月3日(日)	投映日 (11:00~)
5日(祝)	こどもの日フェス (投映時刻は児童館HPをみてね)
9日(土)	投映日 (11:00~)
17日(日)	投映日 (11:00~)
23日(土)	投映日 (11:00~) 鴻巣駅前天体観望会 (19:00~21:00)
31日(日)	投映日 (11:00~) いちばんぼし会員による特別投映日

鴻巣児童センター主催

天文教室

■時間: 2026年 5月16日(土)
午後7時00分 ~ 午後9時00分

■場所: 鴻巣児童センター
(2Fプラネタリウム室、天文台、観測室)

■テーマ: 去り行く木星と春の星座
西の空低くに明るく輝く金星と今シーズン最後の木星を見送った後、鴻巣の空で春の星座を捜してみましよう。
※: 晴れない場合は、プラネタリウムを使いテーマに沿った講演を行います。
開催についての最新情報は、
鴻巣市児童センターのHP 又は 鴻巣市のHPをご確認ください。

<プラネタリウム投映>

2026年4月

・スライド番組: 「メネアの谷の大じし」
しし座にちなんだ物語で、ヘーラクレース(ヘラクレス)も登場します。

2026年5月

・スライド番組: 「王妃のまごころが天に」
かみのけ座にちなんだ物語です。
古代エジプトのプトレマイオス三世とその王妃ベレニケ二世のお話です(ともに実在の人物です)。

いちばんぼし主催

鴻巣駅前 天体観望会

■開催日時:
開催日、時刻は 4、5月 プラネタリウム投映・イベント
をご参照下さい。天候不順の場合は、翌日同時刻に順延
させていただきます。

■場所: 鴻巣駅東口 エルミ鴻巣 ドコモショップ横
■内容: 参加費は無料です。お気軽にご参加下さい。
詳細は <https://1banboshi.org> にてご確認ください。

この季節の星座

2026年4月、5月の夜空

【 マップ彗星 (C/2026 A1) 】

- ・日本からは殆ど観測できません。
- ・近日点が太陽に近い(約70万km) NASA/SOHO(太陽・太陽圏観測機)の観測結果を公開している動画で確認できるかも…。動画のアーカイブURLは以下の通りです。
→<https://soho.nascom.nasa.gov/data/data.html>

【 パンスタース彗星 (C/2025 R3) 】

- ・4等級以上に明るくなる予想です。4月10日～20日過ぎまで朝3:00頃から東の低い空に肉眼で見えるかもしれません。

【 4月こと座流星群 】

- ・4月23日は 4月こと座流星群 の極大日です。
- ・見頃は、放射点が昇ってくる4月22日21時頃から翌23日の明け方までです。
- ・ピーク時には1時間に10個位の流星を観ることができそうです。

【 みずがめ座η(イータ)流星群 】

- ・5月6日はみずがめ座η(イータ)流星群の極大日です。
- ・見頃は、放射点が昇ってくる5月6日1時頃から明け方までと5月7日の1時頃から明け方までの2日に分かれます。
- ・ピーク時には1時間に5個位の流星を観ることができそうです。但し、月が一晩中のでているので、条件はかなり悪いです。

【 マイクロムーン 又は ブルームーン 】

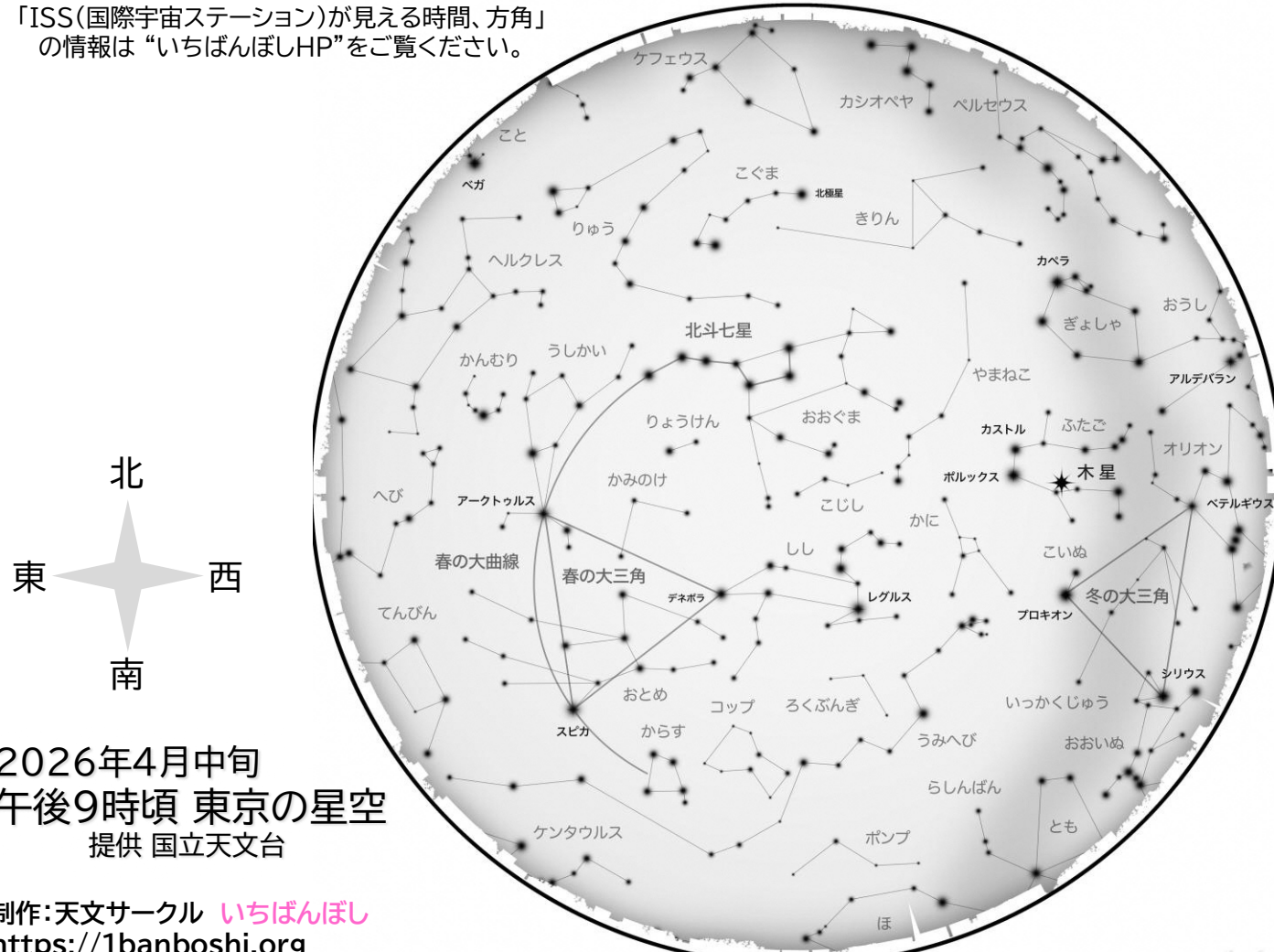
- ・5月31日の満月の別名は二つあります。
- ・マイクロムーン：その年の中で一番地球から遠ざかった時に満月となった場合の月の別称です。地球と月の距離は平均で約38万4000kmですが 約40万6000km まで遠ざかります。
- ・ブルームーン：ある季節に満月が4回ある場合、3回目の満月のことを言います(4, 5, 6月の4回の満月の内 5月31日 が3回目にあたります→珍しいことが起きた!の意味で使われます)。

日付	時刻	天文現象
4月2日	11:11	○ 満月(full moon/ピンクムーン)
4日	7:34	♃ 水星が西方最大離隔 (0.3等級、太陽から 約28° 離れる)
	23:21	♃ マップ彗星(C/2026 A1)が近日点を通過
10日	13:51	☾ 下弦の月(last quarter)
17日	20:51	● 新月(new moon)
20日	6:20	♃ パンスタース彗星(C/2025 R3)が近日点を通過。
23日	5:00	☾ 4月こと座流星群の極大
24日	11:31	☾ 上弦の月(first quarter)
	20:00	♃ 月面X(エックス)が観られる。
5月2日	2:23	○ 満月(full moon/フラワームーン)
6日	18:00	☾ みずがめ座η(イータ)流星群の極大
10日	6:10	☾ 下弦の月(last quarter)
17日	5:01	● 新月(new moon)
23日	14:49	♃ 白昼のレグルス食 (潜入 14:49~出現 15:24)
23日	20:10	☾ 上弦の月(first quarter)
31日	17:45	○ 満月(full moon/ マイクロムーン 又は ブルームーン) 2026年で一番小さく見える満月

提供 国立天文台

🕒 :肉眼でOK 🔭 :望遠鏡・双眼鏡が必要

「ISS(国際宇宙ステーション)が見える時間、方角」の情報は「いちばんぼしHP」をご覧ください。



2026年4月中旬
午後9時頃 東京の星空
提供 国立天文台